

2019 年度の事業報告書

2019 年 9 月 1 日から 2020 年 8 月 31 日まで

NPO 法人 TOMORROW

1 事業の成果

設立 4 年目を迎え、これからの環境を意識し、向き合っている料理人、アート、建築などの芸術専門家と、会員そして会員になることを検討くださっている一般の方々や学生たちとともに、勉強会を実施、これからの持続可能なエコシステムについて理解を深める学びの機会を提供。また、学生たちがインターンとして勉強会、企画展を通して学び、思考することを体験できる現場を創出し、教育機関では日頃学びがたい食や高度な芸術文化表現に触れる教育にも取り組んだ。このすべての継続が、参加する方々の生活と思考の質を高められるよう、誠実に各事業に取り組んだ結果、企画運営する事業への参加数、関係者数が増え、活動の広がる効果を得られた 1 年となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の 範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
イベント/ 教育プログラム	勉強会、食会の開催 「SEI-kitchen：FUTURE ART ー食と建築」 建築家・西沢立衛氏を招聘し、菓子職人（藤田怜美氏）による季節と風土を感じる菓子とともに、これからの食（環境）と建築について議論する勉強会を開催	(A) 2019 年 11 月 4 日 (B) 事務局 (C) 3 人	(D) アート、建築、工芸関係者、学生 (E) 20 人	60
	勉強会、食会の開催 「SEI-kitchen：現代アートの思考法・前編 アーティストはどんなふうに考えるのか？」 アートディレクターの秋元雄史氏を招聘し、料理人（吉岡哲生氏）によるアジアをテーマとする日本のソウルフードのひとつ、おでんとともに、アートの見方について議論する勉強会を開催	(A) 2019 年 11 月 10 日 (B) 事務局 (C) 4 人	(D) アート、建築、工芸関係者、学生 (E) 20 人	128

イベント/ 教育プログラム	勉強会、食会の開催 「SEI-kitchen:現代アートの思考法・後編 ウォルター・デ・マリア」 アートディレクターの秋元雄史氏を招聘し、料理人(坂本健氏)によるイタリアンをテーマとするおでんとともに、アートの見方について議論する勉強会を開催	(A) 2019年12月9日 (B) 事務局 (C) 5人	(D) アート、建築、工芸関係者、学生 (E) 20人	154
	勉強会、食会の開催 「SEI-kitchen:アートを日本から見る・日本の外から見る」 キュレーターの神谷幸江氏、林寿美氏を招聘し、桑村祐子氏によるおぜんざいととも、日本と世界のアートの見方について議論する勉強会を開催	(A) 2019年12月23日 (B) 事務局 (C) 7人	(D) 一般 (E) 20人	79
	活動「あしたの畑」展覧会、準備 食と環境を結びつけて美しい景色を生み出すことを目的とする活動「あしたの畑」の展覧会開催に向けた準備	(A) 2019年9月～2020年8月 (B) 事務局 (C) 2人	(D) 一般 (E)	672
	記録集発行準備 TOMORROWの活動をより多くの人に知ってもらうための事務局の活動をまとめた記録集の発行準備	(A) 2019年9月～2020年8月 (B) 事務局 (C) 2人	(D) 一般 (E)	405
	RYOSOKU 建仁寺塔頭両足院と共催にてコミュニティについて思考するプログラムとして、料理人の吉岡哲生氏を招聘し、精進麺と饅頭をテーマとする食会を開催。	(A) 2019年9月14、15日 (B) 両足院 (C) 10人	(D) RYOSOKU会員、一般 (E) 会員12人、一般50人	1,231
	RYOSOKU カリグラファーのヴェロニカ・ハリム氏とアーティストのサムソン・ヤン氏を招聘し、かきぞめを再解釈するワークショップを開催。	(A) 2020年1月26日 (B) 両足院 (C) 7人	(D) RYOSOKU会員、一般 (E) 会員15人	1,721
	RYOSOKU アーティストのサムソン・ヤン氏を招聘し、2週間滞在した禅寺の境内全域を使う企画展を開催。	(A) 2020年3月7日～4月5日 (B) 両足院 (C) 10人	(D) RYOSOKU会員、一般 (E) 会員10人、一般140人	3,227

理事・理事会	理事、会員と活動について議論	(A) 2019年1月20日、3月30日 (B) 京都芸術大学 (C) 2人	(D) 理事 (徳山氏) (E) 1人	28
		(A) 2019年11月4日、2020年6月25日 (B) 京都 (C) 2人	(D) 理事(西沢氏) (E) 1人	63
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● HP 作成 ● RYOSOKU 案内作成 ● SNS 発信 ● 記録写真 ● 人材育成 ● 現場調査 			1,068

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

2019年度 活動計算書
2019年9月1日から2020年8月31日まで

NPO法人 TOMORROW
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	200,000	
賛助会員受取会費	500,000	700,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	2,415,000	2,415,000
3. 受取助成金等		
受取助成金	0	0
4. 事業収益		
事業収益	6,512,300	6,512,300
5. その他収益		
受取利息	30	
雑収益	2,025,101	2,025,131
経常収益計		11,652,431
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託費	2,845,102	
会議費	825,113	
旅費交通費	884,735	
諸謝費	212,375	
消耗品費	245,667	
印刷製本費	65,949	
通信運搬具	53,179	
地代家賃	2,400,000	
研修費	375,089	
支払手数料	865,536	
租税公課	5,550	
雑費	58,400	
その他経費計	8,836,695	
事業費計		8,836,695
2. 管理費		
(1) 人件費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
通信運搬具	72	
租税公課	600	
雑費	132,440	
その他経費計	133,112	
管理費計		133,112
経常費用計		8,969,807
当期経常増減額		2,682,624
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		2,682,624
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		2,682,624
前期繰越正味財産額		-242,854
次期繰越正味財産額		2,439,770

2019年度 貸借対照表
2020年8月31日現在

NPO法人 TOMORROW
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	1,883,025	
前払費用	600,000	
流動資産合計		2,483,025
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		2,483,025
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	43,255	
流動負債合計		43,255
2. 固定負債		
固定負債合計	0	0
負債合計		43,255
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		-242,854
当期正味財産増減額		2,682,624
正味財産合計		2,439,770
負債及び正味財産合計		2,483,025

2019年度 財産目録
2020年8月31日現在

NPO法人 TOMORROW
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
京都銀行普通預金	1,860,285	
郵便振替	22,740	
前払費用	600,000	
流動資産合計		2,483,025
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		2,483,025
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	43,255	
流動負債合計		43,255
2. 固定負債		
固定負債合計	0	0
負債合計		43,255
正味財産		2,439,770